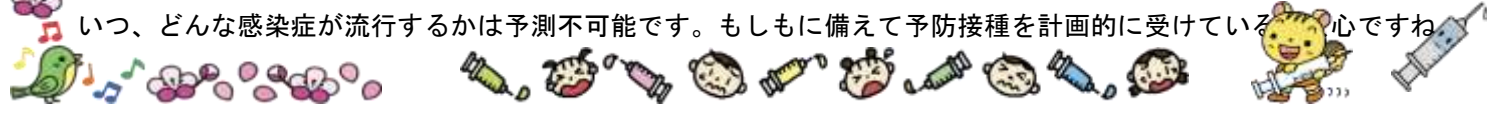




ほけんだより



もうすぐ卒園、進級ですね。一年の区切りの時期に、予防接種の状況についても母子手帳などを見直して確認しておきましょう。「後回しにして忘れていた」「アレルギーが心配」「接種の順番がわからない」。このようなことがあれば、かかりつけ医や、浦添市保健相談センター内でも相談ができます。お子さまの状態に合わせた接種の方法が見つかるはずですよ。いつ、どんな感染症が流行するかは予測不可能です。もしもに備えて予防接種を計画的に受けている心ですね。



耳を大切にしましょう。

- 耳のそばで大きな声や大きな音を立てない。
- 鼻をかむときは片方ずつ静かにかむ。
- 耳を叩かない。
- 汚れた手や指で耳をいじったり物を詰めたりしない。

耳の日を一つのお機にしてみよう。

急性中耳炎

上気道炎、特に扁桃腺炎から菌が耳管を通して感染し、起こります。熱が出て、耳を痛がります。鼻の病気がある場合も中耳炎になりやすいので鼻水が続くときは耳鼻科で見てもらいましょう。

耳の働き二つ

- ① 音を聞くこと。
 - ② 体のバランスをとる働き。
- まっすぐ歩けるのも、走っていて転ばないのも、内耳の前庭と三半規管が正常に働いているからです。

進級を前におさらい。

チェックスタート

- ☆ 早寝・早起きの習慣は身につけていますか。
- ☆ 朝食をしっかり食べていますか。
- ☆ 朝に排便がありましたか。
- (朝のトイレタイムをつくりましょう)
- ☆ 手・足の爪は短く切られていますか。
- ☆ からだの調子・顔色がよいですか。



一年間の感染症まとめ（二月まで）

突発性発疹	2名
インフルエンザ	3名
プール熱	1名
手足口病	5名

3月に入ってもインフルエンザの流行はまだまだ続いています。風邪や、アレルギーによる結膜炎、乾燥による肌荒れの症状があるお子さんも見られます。

季節的に、せき、鼻水、肌のかゆみなどの症状が出ている子も見られます。そのままの状態が続くと、お昼寝中に寝苦しかったり、お食事中に息が苦しくうまく飲み込めない、又は味やにおいを楽しむことが出来ない、そして保育中に集中出来なかったり、遊ぶ時間に元気いっぱいからだを動かさなかったりする子どももいます。

